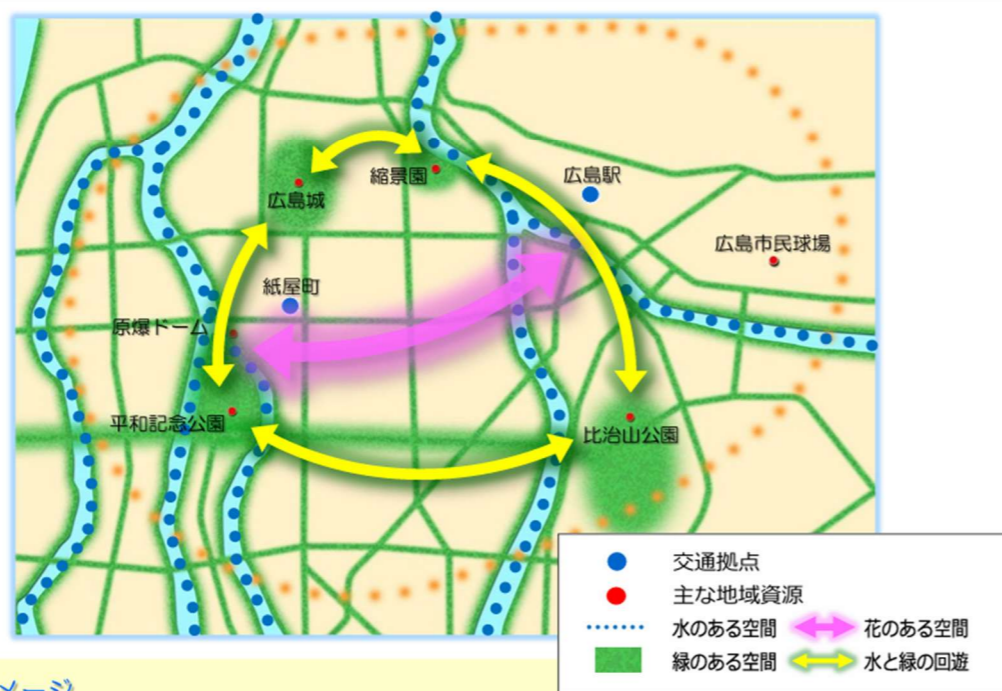


「ひろしま都心活性化プラン」 抜粋

(2) おもてなしを創出する水・花・緑のネットワーク

都心は、「市街地を流れる河川」、「平和大通りなど戦災復興により整備された道路」及び「河岸緑地・比治山公園などの公園緑地」といった、水と緑に囲まれ、恵まれた都市環境にあります。こうした特徴を生かして、河岸緑地・道路などの緑化、花による演出、水上交通の充実、水辺のライトアップなどにより、昼夜を通して、おもてなしを創出する、水・花・緑のネットワークを形成するとともに、音楽のあふれるまちづくりに取り組めます。



将来イメージ

水と緑にふれることができるまち

居住者やビジネスマンなど多様な人たちが、日常的に散策やリフレッシュの場として、水と緑に身近にふれ、潤いを感じることができるまちになっています。



リビングのような公園

都心の貴重なオープンスペースである公園等が、日常的に市民や観光客などが集い、交流できる場所となっています。



水の都ひろしまにふさわしい水辺

潤いとにぎわいを感じる環境が整うとともに、水上交通が充実し、水の都ひろしまならではの水辺空間が形成されています。



花と緑と音楽のあふれるまち

地域、企業、行政等のそれぞれが、郷土愛と来訪者へのおもてなしの気持ちを持ち、周りを花や緑で飾るとともに、日常的に音楽を楽しめるまちとなっています。



「広島市総合交通戦略」 抜粋

歩行者

ウォーカブルな人中心の道路空間の形成

35 広島駅と周辺施設を結ぶ歩行者

ネットワークの構築

広島駅周辺では、広島の陸の玄関にふさわしい安全で快適な歩行空間を確保するため、広島駅南口広場の再整備やマツダスタジアムへの歩行者用道路の整備など、歩行者ネットワークの構築に取り組めます。



マツダスタジアムへの歩行者用道路整備

36 袋町裏通りの歩行環境の改善

地元関係者が中心となって、歩行者優先でにぎわいの創出につながる道路空間の再整備を目指していることから、こうした動きと連携・協働しながら歩行環境の改善に取り組めます。

37 西国街道の歩行環境の改善

地元関係者や地元企業が中心となって、かつて城下町の目抜き通りであった西国街道を新たなにぎわいの軸として復活させる様々な取組を行っており、こうした動きと連携・協働しながら、広島駅周辺地区と紙屋町・八丁堀地区をつなぐ西国街道の歩行環境の改善に取り組めます。

38 駅前大橋ルート整備に伴い廃線となる

区間の道路空間再整備

路面電車の駅前大橋ルート整備により廃線となる大州通り交差点から荒神橋までの区間について、地元関係者等の意見を聞きながら、廃線後の道路空間の利活用に取り組めます。

39 居心地が良く歩きたくなる歩行環境の

整備に向けた検討

相生通りなどでは、地元関係者が中心となって、歩行者中心の道路空間の形成に向けた検討が進められています。こうした「マチナカ」を中心とした都心の様々な動きと連動し、荷さばき車両やその他の交通課題にも対応しながら、居心地が良いと感じ、歩いてみたいと思える都心空間の実現について検討に取り組めます。

40 駐車場配置の見直し検討

「マチナカ」の検討に合わせ、まちづくりとの連携なども考慮し、駐車場配置の見直しや「建築物における駐車施設の附置等に関する条例」の附置義務基準の今後のあり方について検討します。

※ 現時点で「広島市自転車都市づくり推進計画」に基づく整備において、街路樹を撤去する予定の路線はない。また、現時点で決定している主たる街路事業において、街路樹を撤去及び植栽する予定の路線はない。